

中國出土資料學會

平成30年度第2回大会

日時：平成30年12月8日（土）

受付開始 12:30～

研究報告 13:00～17:00

総会 17:00～18:00

場所：東京大学 法文1号館215教室
（東京都文京区本郷7-3-1）

会場へのアクセス：地下鉄丸ノ内線・大江戸線 本郷三丁目駅下車徒歩8分
地下鉄南北線 東大前駅徒歩3分
地下鉄千代田線 根津駅徒歩10分

- I 里耶秦簡における字形の特徴について
— 秦系文字・楚系文字の比較を通して —
報告者：網代 菜摘（昭和女子大学附属昭和高等学校非常勤講師）
- II 利用詞源分析破解《楚辭》和《史記》中的兩個疑難問題
報告者：史 傑鵬（東京大学東洋文化研究所訪問研究員）
- III 秦漢簡牘奏讞書研究—以張家山漢簡的案例3、17為例
報告者：黄 人二（華東師範大学中文系教授）

☆参加費(資料代を含む) 500円

☆非会員の来聴を歓迎します。

連絡先 (大会委員長)

〒270-8555 千葉県松戸市新松戸3-2-1

流通経済大学法学部 富田 美智江

Tel : 0297-60-1930 (直通)

E-mail : tomita-michie@rku.ac.jp